

事 務 連 絡  
令和8年3月11日

各保健所設置市長 様

兵 庫 県 保 健 医 療 部  
疾病対策課感染症対策官

鹿児島県における麻しん患者の発生に伴う注意喚起について

令和8年3月10日に鹿児島県が別添のとおり麻しん患者の発生について公表を行いました。当該患者からの感染による新たな患者発生の可能性がありますので、情報共有します。

なお、別添写しのとおり、関係団体あて通知していること申し添えます。

**【担当】**

兵庫県保健医療部疾病対策課

感染症対策推進班 藤井

TEL : 078-341-7711 (内 79329)

MAIL : shippeitaisaku@pref.hyogo.lg.jp

# 記者発表資料



令和8年3月10日(火)

## 発表の趣旨 (※該当する全てにチェック)

- 各種資料や情報の提供
- イベント・会議等の案内
  - 当日の取材依頼
  - 開催日時等の周知依頼
  - 参加者募集の事前告知依頼
- その他 ( )

### 発表事項

麻しん患者の発生に伴う注意喚起について

### 内容

令和8年3月9日(月)、県内において今年2例目の麻しん患者の発生を確認しました。

当該患者の疫学調査を行った結果、周囲に感染させるおそれがある時期に、下記の施設等を利用しており、不特定多数の人と接触している可能性があることが判明したので、広く注意喚起します。

#### 1 患者の概要

- (1) 患者：40代、女性、県外在住（川薩保健所管内で確認）
- (2) 主な症状：発熱、発疹、咳、鼻汁
- (3) 予防接種歴：あり
- (4) 渡航歴：あり
- (5) 経過等
  - 3月5日(木) 咳、鼻汁等
  - 3月7日(土) 発熱
  - 3月8日(日) 発疹
  - 3月9日(月) 医療機関（川薩保健所管内）を受診  
当該医療機関から発生届提出  
県環境保健センターにて遺伝子検査の結果、陽性確定

#### 2 感染可能期間（3月4日以降）に患者が利用した施設・公共交通機関等

利用時間帯	施設・交通機関
3月6日(金) 10時03分～ 12時01分	特急電車 塩尻駅～名古屋駅 特急しなの6号(グリーン席)
3月6日(金) 12時10分～ 14時27分	新幹線 名古屋駅～広島駅 のぞみ25号(グリーン席)
3月6日(金) 15時00分～ 15時34分	JR呉線 広島駅～呉駅(自由席)
3月6日(金) 18時02分～ 18時47分	JR呉線 呉駅～広島駅(自由席)

	3月6日(金) 19時03分～ 20時09分	新幹線 広島駅～博多駅 のぞみ43号(自由席)
<p>※各施設・公共交通機関等へのお問い合わせはご遠慮ください。          ※現時点において上記施設等を利用しても感染の恐れはありません。</p>		
<p>【上記施設・公共交通機関等を同じ時間帯に利用された皆様へ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記の利用時間帯から21日以内(特に10～12日)に、発熱や発疹など麻しんを疑う症状が現れた場合には、速やかに医療機関の受診をお願いします。</li> <li>・医療機関を受診する際は、事前に医療機関に「麻しんかもしれない」ことを連絡の上、必ずマスクを着用して受診してください。</li> <li>また、周囲の方へ感染を拡げないように、公共交通機関等の利用を避けてください。</li> <li>・心配な事などがありましたら、最寄りの保健所にご連絡ください。</li> </ul> <p>3 県民への注意喚起等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・急な全身性の発疹や発熱などの症状など麻しんが疑われる場合は、必ず事前に医療機関へ連絡の上、指示に従って受診してください。</li> <li>医療機関を受診の際は、感染拡大防止のため、公共交通機関の利用は避けてください。</li> <li>・有効な予防方法はワクチン接種です。定期予防接種をまだ受けていない方は、かかりつけ医に相談し、早めに受診しましょう。</li> <li>・予防接種歴が分からない、麻しんにかかったかどうか分からない場合は、抗体検査やワクチン接種の検討をしてください。</li> <li>・県ホームページにおいて、麻しんの情報を掲載しています。</li> </ul> <p>4 報道機関の皆様へ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本情報提供は、感染症予防啓発のために行うものですので、報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護の観点から、提供資料の範囲内での報道に格段の御配慮をお願いします。</li> </ul>		
日 時	_____	
場 所	_____	
資 料	麻しん(はしか)について	
ホームページ掲載 ※必ず記入	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> 後日掲載( 月 日掲載予定) ※麻しんの情報 URL: <a href="https://www.pref.kagoshima.jp/ae06/kenko-fukushi/kenko-iryo/kansen/info/masinjyoho.html">https://www.pref.kagoshima.jp/ae06/kenko-fukushi/kenko-iryo/kansen/info/masinjyoho.html</a>	
問い合わせ先 (担当課)	担当課	保健福祉部 感染症対策課
	取材対応者	課長 久保 純子 099-286-5701
	問い合わせ窓口 ※必要に応じて記入	感染症保健予防係 長崎 直通 099-286-2724 内線 2724

## 【参考】

# 麻疹(はしか)について

## 1 症状

- ・ 感染すると約 10 日後に発熱、咳、鼻汁、くしゃみ、結膜充血などの症状が現れます。2～3日熱が続いた後、39 度以上の高熱と発疹が出現します。
- ・ 肺炎や中耳炎を合併しやすく、患者の 1000 人に1人の割合で、脳炎が発症すると言われています。

## 2 感染経路

麻疹ウイルスの感染経路は、空気感染、飛沫感染、接触感染で、ヒトからヒトへ感染が伝播し、その感染力は非常に強いと言われています。

免疫を持っていない人が感染するとほぼ 100%発症し、一度感染して発症すると一生免疫が持続すると言われています。

また、発症した人が周囲に感染させる期間(感染可能期間)は、症状が出現する1日前から解熱後3日間まで(全経過を通じて発症がみられなかった場合、発疹出現後5日間まで)と言われています。

## 3 潜伏期間

約 10 日～12 日間

## 4 治療

特異的な根治療法はなく、対症療法を行います。

## 5 予防方法

- ・ 麻疹は感染力が強く、空気感染もするので、手洗いやマスクのみでは予防できません。
- ・ 予防接種が最も有効な予防策です。麻疹風疹混合ワクチン(MR ワクチン)は予防接種法で定期予防接種の対象(第1期:1歳児、第2期:小学生就学前の1年間)とされています。対象となる方は、接種期間に適切に予防接種を受けましょう。
- ・ 急な全身性の発疹や発熱などの症状が現れたら、早めにかかりつけ医等を受診してください。
- ・ 学校等は集団発生を起こしやすい場であることから、定期接種を受けていない小学生、中学生、高校生、大学生等について接種勧奨を行ってください。
- ・ 職業上感染の拡大の影響のある、医療関係施設、保育施設、学校等においては、職員等の予防接種の必要性について検討してください。

## 6 麻疹の報告数

	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
鹿児島(件)	0	0	1	0	0	0	0	0	2	2 <sup>※1</sup>
全国(件)	186	279	744	10	6	6	28	45	265	87 <sup>※2</sup>

※1 鹿児島県:R8は速報値(令和8年3月10日10時時点)

※2 全国:R8は速報値(第9週時点)

## 7 留意事項

麻疹を疑う症状があった場合は、早めにかかりつけ医等を受診してください。医療機関を受診する際は、必ず受診前に医療機関に連絡し、麻疹を疑う旨を伝えた後、医療機関の指示に従い受診してください。

また、受診の際は、周囲に感染を拡げないよう公共交通機関の利用は避けてください。